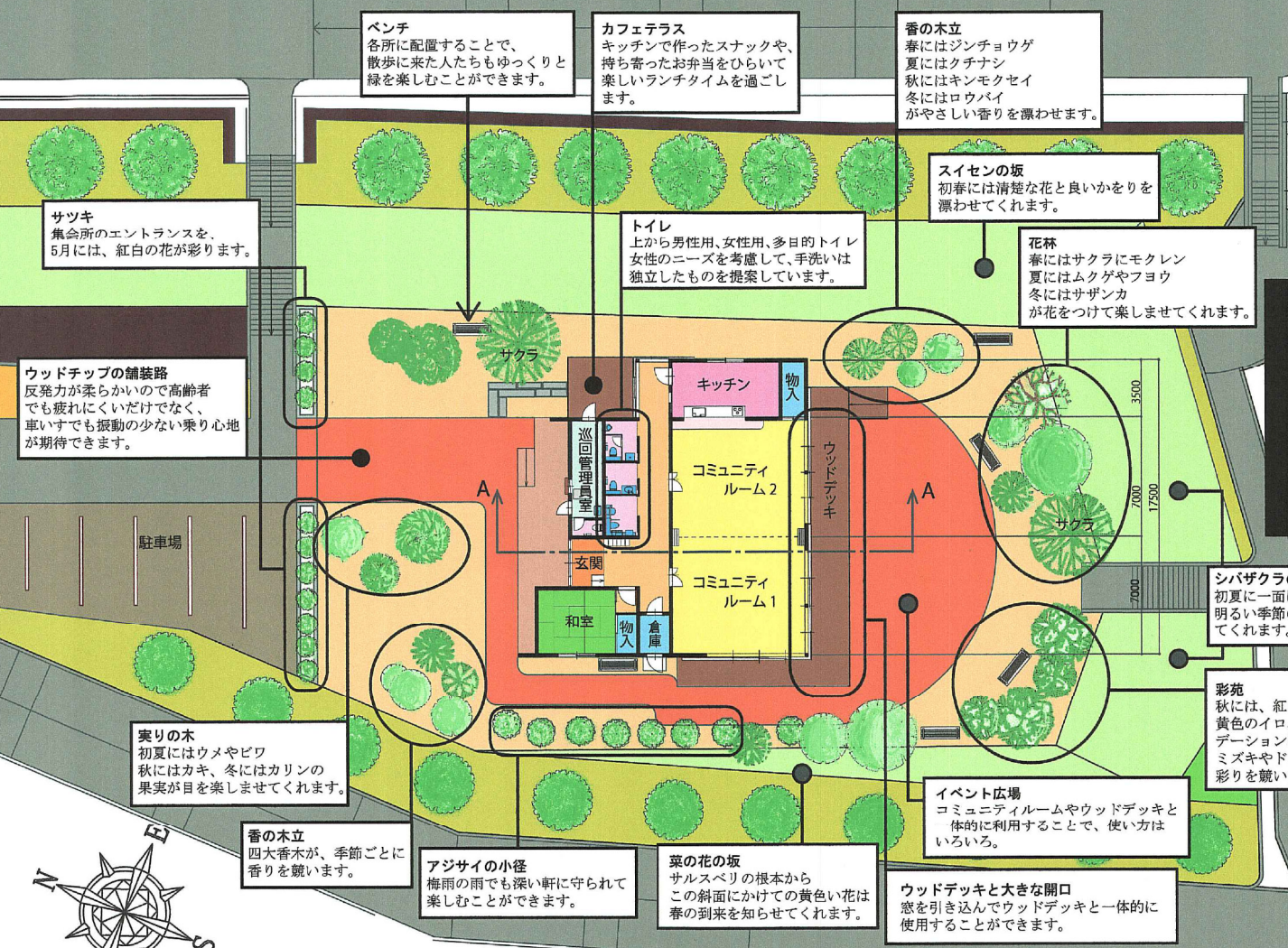




アプローチからの眺め

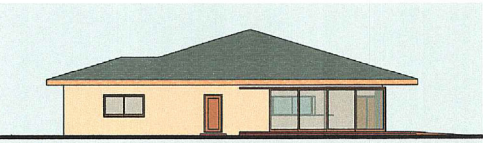
季節の移ろいを楽しむ 四季彩庵



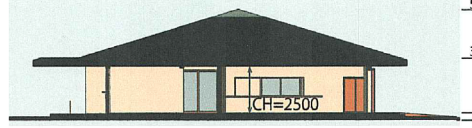
配置図兼平面図 Scale1:200



北立面図 Scale1:200



西立面図 Scale1:200



A-A断面図 Scale1:200

5150 最高高さ
2100 軒高さ
3050
2750 床高さGL
300

庭には四季を演出する木々を
花をつける木々は「花林(かりん)」
香りの良い木々には「香の木立」
美しい紅葉を見せる木々には「彩苑」
実を結ぶ木々には「実りの木」
と名付け、それぞれグループごとに庭に配置しました。また、建設予定地の外の斜面には、比較的メンテナンスの必要ない水仙、芝桜、菜の花を植えて四季の変化を強く感じられるようにしています。

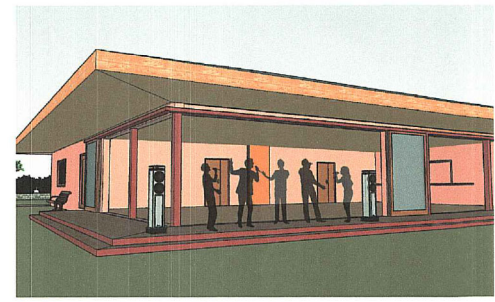
コミュニティルームの窓は広く開けられるようにし、ウッドデッキやイベント広場と一体的な利用を可能にしました。タウンのお祭りやミニコンサートなど、集会所としてだけではなく、様々な用途に使えるように考えました。また、キッチンの近くには、誰もが使えるカフェテラスを設け、ランチタイムやおやつを楽しめるようにしています。CLT構造を取り入れることで2mの大きな軒を実現し、雨や日差しから守られた軒先にウッドデッキやベンチを設置して、だれでも自由に休憩することができるようにしました。



南側の鳥瞰



カフェテラスでランチタイム



コミュニティルームの開放的な利用
ウッドデッキやイベント広場と一体的に運用して使い方はいろいろ。

| | | |
|----------------|--|--------------------|
| 建築面積 | | 外壁仕上げ |
| 2m× 4m= 8㎡ | | 木質系サイディング |
| 2m× 14m= 56㎡ | | 屋根材 |
| 10m×17.5m=175㎡ | | スレート瓦 |
| 合計 239㎡ | | 構造 |
| | | 木造在来工法とCLT工法による混構造 |